

## 技術資料 (TDS)

作成日 2019/12/24

## ・ 特質・特性

AKEMI® マーブルフィラー1000 スパットルS (AKEMI®Marble Fillers 1000 S / T / G) はスチレン含有ミネラル充填剤に溶解した不飽和ポリエステル樹脂をベースとするペースト状の2成分製品です。

下記の特性があります。

- ペースト状なので垂直面に使用可能
- 高速硬化 (15~30分)
- 優れた加工特性 (研削、粉碎、穴あけ)
- 優れた研磨性
- 高温でも天然石に非常に良好な接着力  
(70~80°C;素質への低曝露の場合: 100~110°C)
- 水、石油、天然油などに耐久性があります

## ・ 適応範囲

AKEMI®Marble Fillers 1000 S / T / Gは業務用で主に天然石を充填するのに使用されています。ペースト状なので垂直面に使用しても液だれせず、角やエッジ、大きな穴を埋めることができ、スラブおよび窓の枠を修正し、垂直面を結合することができます。

AKEMI® ポリエステル着色ペーストまたは着色濃縮物を加える事により、簡単に好みの色合いに着色することができます。

## ・ 使用方法

1. 被着体表面の水分と汚れを除去しておく。完全に乾燥させ、粗面にします。
2. 着色はAKEMI® ポリエステル着色ペーストまたはAKEMI® ポリエステル着色濃縮液を5%まで添加できます。希釈はAKEMI® Marble Filler 1000透明液体を添加することにより、好みの比率で可能です。
3. 硬化剤ペーストを主剤 100g に対し約 1~4g使用します。(チューブから約 4~5cm 出したものと1gが同等になります)
4. 2液をしっかり混ぜてください。混合後 3~10分 (20°C) にて硬化が始まります。硬化剤の添加量により硬化速度が変わります。
5. 処理された部品は10~20分後には、さらなる加工 (研削、粉碎、穿孔) をすることができます。
6. 温めると硬化時間を早め、温度を下げると硬化時間が遅くなります。
7. 使用道具は AKEMI Nitro-Dilution で洗えます。

## ・ 特記事項

- 手袋を使用し手を保護してください。
- 硬化剤を通常より 4%以上にすると接着力を低下させ、表面乾燥させ劣化します。
- 硬化剤を通常より 1%以下にし、低温 (5°C) になると硬化がかなり遅くなります。

- 硬化中、収縮（約2～3%）の原因となる熱の発生や充填剤の高い反応性を防ぐために接着層はできるだけ薄く（<2 mm）してください。
- より大きな穴を埋めるときや角や端をモデリングするときは可能な限り少量にしてください。
- 頻繁に湿度と霜にさらされる場合、接着の非耐久性が高まります。
- 新鮮なアルカリ性の建材は接着力を和らげます（例：コンクリート、コンクリートレンガ）。
- 硬化した充填剤は、黄変しにくいですが、
- 一旦硬化すると、溶剤を使用しても充填材を除去することができません。除去は、機械的にのみ、または高温（> 200°C）によってのみ可能です。
- 通常、硬化した充填剤は健康に有害ではありません。
- 適正使用により硬化した硬化物は健康を害することはありません。

・ 技術データ

色 1000 S :	ジュラライト、ニュートラル、 ホワイト、ブラック
1000 T :	オリーブ
1000 G :	ベージュグレー
比重	1.70～1.75 g/ cm <sup>3</sup>
可使時間（硬化剤を混合してから使用できる時間（分））	
a) 20°C（雰囲気温度）の場合	
1%の硬化剤	8-10
2%の硬化剤	5-6
3%の硬化剤	4-5
4%の硬化剤	3-4
b) 2%の硬化剤添加の使用	
10°C（雰囲気温度）	10-12
20°C（雰囲気温度）	5-6
30°C（雰囲気温度）	2-3

引張り強度 DIN 53455 :

20-30N/mm<sup>2</sup>

曲げ強さ DIN 53454 :

150-160N/mm<sup>2</sup>

- ・ 保管期間 約 1 年密閉された低温場所での保管に限る。
- ・ 健康と安全 使用前に MSDS を一読ください。
- ・ 重要な注意事項

上記の記述は技術開発と適応技術を基本としていますが、使用に当たっては多種多様の要因が考えられるので、まず、テストピースにて予備テストをしてから確認の上実際の使用をしてください。